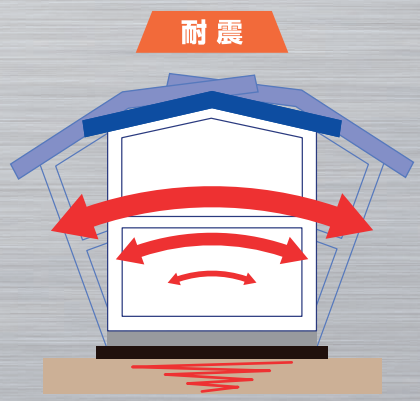
私たちが考える地震への対策

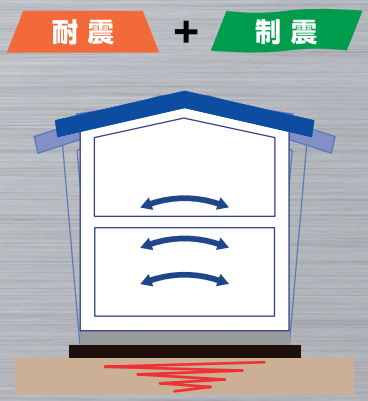
「耐震」＋「制震」で無損傷を目指します。

ミューダムは「人命の安全」だけではなく「住宅の価値」も守ることを目指して開発された、ワンランク上の制震システムです。

建築基準法で規定された耐震構造は「人命の安全」を守るのが精いっぱいの、最低限の地震対策です。日本は世界一の地震多発国です。新築直後に大地震が来たらどうなるでしょうか？家が傾きサッシが破損し壁紙が破れ…　それらの補修費用で二重ローンになるかもしれません。新築時に追加費用を出してでも安心できる地震対策を講じておくことをお勧めします。



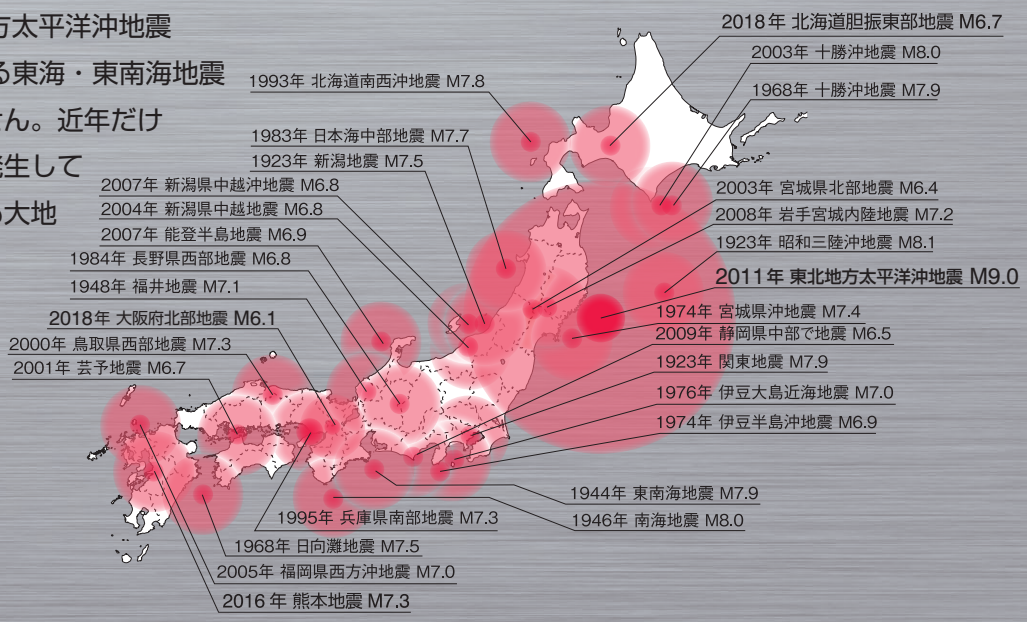
筋かいや面材によって家自体の強度を高めて揺れに「耐える」地震対策



地震エネルギーを吸収する制振装置によって揺れを「制御する」地震対策

いつ、どこで起こってもおかしくない大地震

熊本地震（2016年）や東北地方太平洋沖地震（2011年）また今後予想される東海・東南海地震だけが地震リスクではありません。近年だけでもこれだけ多くの大地震が発生しています。日本中いつ、どこでも大地震が起こる可能性があります。



※地震被害リスクをわかりやすく図示したものです。実際の規模・被害とは厳密には一致しません。